

# ハイブリッド材料・システムによる 革新的光・スピン計測

2024年3月24日（日）13:30~18:30

東京都市大学世田谷キャンパス

**光やスピンといった高度な「情報」の検出・表示を可能とする**

**新しいハイブリッド材料・システムの開発と評価**について、分野を超えた多様な視点から、最前線のトピックスをご講演いただきます。

量子光学、情報通信、撮像・表示技術から生体機能の解明・治療に至るまで、光やスピンの計測技術や利用技術の発展は不可欠であり、それを高いレベルで実現するための材料・システム開発に高い注目が集まっています。光とスピンが関わる材料設計・評価からその応用まで、未来技術の創出に向けたアクティブな議論ができればと思っております。

★皆様のご参加を心よりお待ちしております★

## Invited speakers

\* 一般講演も募集します

山本 浩史（分子科学研究所）

キラリティ誘起スピン選択性（CISS）とスピントロニクス

伊藤 哲明（東京理科大学）

核磁気共鳴システムによる電流誘起スピン偏極現象の検出と制御

三宮 工（東京工業大学）

高速電子線によるナノアンテナの円偏光制御

田中 徹（東北大学）

光を利用して神経活動を操作する集積化バイオメディカルデバイス

岡本 亮（京都大学）

光子を用いた量子計測技術

岩見 健太郎（東京農工大学）

偏光感受性メタサーフェス・メタレンズで拓く計測技術

田原 樹（情報通信研究機構（NICT））

自然光多次元デジタルホログラフィとホログラフィカメラ応用

高木 康博（東京農工大学）

ARディスプレイの将来：ホログラフィック・コンタクトレンズ

Organizers:

石井あゆみ（早稲田大学）、甲村長利（産総研）